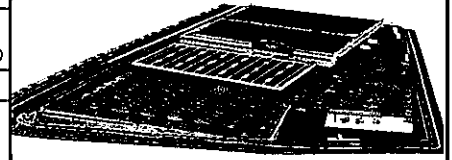


CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)SUPERCENTER PLANT木	階数	地上1F
建設地	京都府木津川市城山台2丁目1番	構造	S造
用途地域	地区計画地域	平均居住人員	120人
地域区分	5地域	年間使用時間	5,110時間/年(想定値)
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年7月 予定	評価の実施日	2018年3月29日
敷地面積	48,751㎡	作成者	足立 義彦
建築面積	14,564㎡	確認日	2018年3月30日
延床面積	14,010㎡	確認者	足立 義彦



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.1 ★★★★★☆☆☆☆</p> <p>S: ★★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★ C: ★</p>	<p>★☆☆☆☆ 30% ☆☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆☆ 80% ☆☆☆☆☆ 100% ☆☆☆☆☆ 100%超+</p> <p>標準計算</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質		
Qのスコア = 2.8		
Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.8 	Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.2 	Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.5

LR 環境負荷低減性		
LRのスコア = 3.3		
LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.3 	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.3 	LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
省エネ器具の採用により、二酸化炭素排出の低減に努めている。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
建築基準法を満たす換気量を確認することで、シックハウス対策を行っている。	階高3.9m以上を確保し、階高にゆとりをもたせている。	外構緑化を積極的に進めており、良好な景観を形成している。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
LED照明器具を採用し、消費電力の低減に努めている。	主要水栓に自動水栓・節水コマ水栓、節水型便器を採用している。	車両進入口を3ヶ所設置する、車両進入口を車両の出やすい丸い形状にするなどして、交通負荷を積極的に抑制している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される